



# 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月10日

上場取引所 東大

上場会社名 高圧ガス工業株式会社

コード番号 4097 URL <http://www.koatsugas.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 竹内 弘幸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 大北 隆行

TEL 06-6311-1363

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	17,853	10.6	1,208	14.3	1,367	9.3	785	17.1
23年3月期第1四半期	16,133	6.9	1,056	70.7	1,251	59.9	670	51.3

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 710百万円 (120.3%) 23年3月期第1四半期 322百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	14.24	—
23年3月期第1四半期	12.14	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	64,676	36,646	54.9	644.12
23年3月期	65,916	36,338	53.4	639.08

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 35,504百万円 23年3月期 35,229百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	7.00	13.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	33,000	2.6	1,800	△8.5	2,000	△12.5	1,200	△13.1	21.59
通期	70,000	3.2	4,300	△3.3	5,000	△2.2	2,700	△1.2	48.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	55,577,526 株	23年3月期	55,577,526 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	455,935 株	23年3月期	453,106 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	55,123,005 株	23年3月期1Q	55,154,154 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により、企業の生産や輸出が減少し、設備投資や個人消費が低迷するなど、景気の不透明感を一層強めながら推移しました。

このような状況のもと、当社グループは販売体制の強化をはかるとともに積極的な営業活動を推進してまいりました結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は178億53百万円（前年同期比10.6%増加）、営業利益は12億8百万円（前年同期比14.3%増加）、経常利益は13億67百万円（前年同期比9.3%増加）、四半期純利益は7億85百万円（前年同期比17.1%増加）となりました。

当第1四半期連結累計期間における、セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① ガス事業

ガス事業において、主力製品の『溶解アセチレン』は、自動車、建設、橋梁等仕向け先業界全般にわたり需要が減少し、売上高は前年同期を下回りました。『その他工業ガス等』は、酸素、窒素が鉄鋼、自動車、建設、化学、電機及び半導体などの製造業界全般にわたり需要が減少したものの、LPガスが輸入価格の上昇に伴ない売上高が増加し、売上高は前年同期を上回りました。『溶接溶断関連機器』は、溶接棒等の消耗品関係は需要が減少したものの、スポット需要が寄与し、売上高は前年同期を上回りました。『容器』は、特殊容器の需要が増加し、売上高は前年同期を上回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は135億65百万円（前年同期比7.3%増加）、営業利益は10億96百万円（前年同期比3.0%増加）となりました。

#### ② 化成品事業

化成品事業において『接着剤』はペガールが、土木・建築用が震災の影響を受け減少したものの、粘着剤用がテープ用途に需要を伸ばし、塗料用は新規需要により増加しました。瞬間接着剤シアノンは国内向けが弱電関係に好調な伸びを示し、海外向けは円高の影響を受けたものの拡販に努めた結果、売上高は前年同期を上回りました。

『塗料』は、防水保護塗料HPが減少したものの、室内温度を下げる遮熱塗料クールトップ及び外壁パネル用塗料が増加し、売上高は前年同期を上回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は40億82百万円（前年同期比23.5%増加）、営業利益は3億37百万円（前年同期比87.0%増加）となりました。

#### ③ その他事業

その他事業は、LSIカードの鉄道、産業機械向けの需要の回復と新興国向けの容器等の需要が寄与し、売上高は前年同期を上回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2億5百万円（前年同期比9.1%増加）、営業利益は19百万円（前年同期比34.2%増加）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ12億40百万円減少して646億76百万円となりました。流動資産は、現金及び預金、売上債権が減少し前連結会計年度末に比べ7億41百万円減少し、388億30百万円となりました。固定資産は、有形固定資産の減価償却費や株式市況の下落による投資有価証券の評価額の減少などにより前連結会計年度末に比べ4億99百万円減少し、258億45百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、未払法人税等及び賞与引当金の減少などにより前連結会計年度末に比べ15億48百万円減少して280億29百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、その他有価証券評価差額金が減少したものの利益剰余金が増加したことにより前連結会計年度末に比べ3億8百万円増加して366億46百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては、平成23年5月13日に発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,672	13,167
受取手形及び売掛金	21,544	20,948
商品及び製品	2,225	2,450
仕掛品	358	386
原材料及び貯蔵品	1,024	1,130
繰延税金資産	764	600
その他	185	363
貸倒引当金	△204	△217
流動資産合計	39,571	38,830
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,695	4,608
機械装置及び運搬具(純額)	2,074	1,973
土地	11,383	11,383
建設仮勘定	17	28
その他(純額)	733	708
有形固定資産合計	18,903	18,702
無形固定資産		
のれん	175	165
その他	251	235
無形固定資産合計	427	401
投資その他の資産		
投資有価証券	5,405	5,234
繰延税金資産	581	560
その他	1,140	1,036
貸倒引当金	△113	△89
投資その他の資産合計	7,013	6,742
固定資産合計	26,344	25,845
資産合計	65,916	64,676

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,888	14,811
短期借入金	4,521	4,729
1年内返済予定の長期借入金	2,051	109
未払法人税等	1,447	256
賞与引当金	1,059	500
その他	1,587	1,957
流動負債合計	25,555	22,365
固定負債		
長期借入金	1,783	3,694
退職給付引当金	615	547
役員退職慰労引当金	621	135
繰延税金負債	426	413
負ののれん	4	3
その他	570	870
固定負債合計	4,022	5,663
負債合計	29,577	28,029
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,885	2,885
資本剰余金	2,745	2,745
利益剰余金	29,046	29,445
自己株式	△227	△225
株主資本合計	34,449	34,850
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	780	654
その他の包括利益累計額合計	780	654
少数株主持分	1,109	1,142
純資産合計	36,338	36,646
負債純資産合計	65,916	64,676

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	16,133	17,853
売上原価	11,851	12,821
売上総利益	4,282	5,031
販売費及び一般管理費	3,225	3,823
営業利益	1,056	1,208
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	74	62
受取手数料	28	18
負ののれん償却額	4	0
持分法による投資利益	20	—
その他	103	126
営業外収益合計	234	208
営業外費用		
支払利息	23	20
その他	16	28
営業外費用合計	39	49
経常利益	1,251	1,367
特別利益		
投資有価証券売却益	1	—
特別利益合計	1	—
特別損失		
投資有価証券評価損	3	7
ゴルフ会員権評価損	13	2
役員退職慰労金	4	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	92	—
特別損失合計	114	10
税金等調整前四半期純利益	1,138	1,357
法人税、住民税及び事業税	352	259
法人税等調整額	108	257
法人税等合計	460	516
少数株主損益調整前四半期純利益	678	840
少数株主利益	8	55
四半期純利益	670	785

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	678	840
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△353	△129
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	—
その他の包括利益合計	△355	△129
四半期包括利益	322	710
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	322	663
少数株主に係る四半期包括利益	0	46



## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

(セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ガス事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,640	3,305	187	16,133	—	16,133
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	12,640	3,305	187	16,133	—	16,133
セグメント利益	1,064	180	14	1,259	△202	1,056

(注) 1 セグメント利益の調整額△202百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっています。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ガス事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,565	4,082	205	17,853	—	17,853
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	13,565	4,082	205	17,853	—	17,853
セグメント利益	1,096	337	19	1,454	△245	1,208

(注) 1 セグメント利益の調整額△245百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっています。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。